

中小企業の経営革新と連携組織の活性化を応援する活性化情報誌

Publicity magazine for small and medium-size enterprise

Chushokigyo-chiba

中小企業ちば

Contents [Index]

P.3 年頭所感

本会会長／千葉県知事／全国中央会会長／(株)商工中金千葉支店長

P.7 全国先進組合事例

坂本龍馬が食べ損ねた「シャモ鍋」で地域を元気に！（企業組合ごめんシャモ研究会）

P.8 チャレンジ組合ちば ～連携支援の現場から～

組合の共同購買事業の活性化について（千葉県測量設計補償協同組合）

P.10 協賛広告

謹賀新年

P.14 景況

情報連絡員報告を中心とした県内の中小企業動向（11月）

P.15 活動予定

中央会の主な活動予定

P.16 ご案内

千葉県特定最低賃金改正決定について（千葉労働局）



2016
No.605

1

■バックナンバーをWeb版でご覧になれます。

本誌のバックナンバーをWeb版でご覧になれます。平成14年4月号から前月号までがサイトでご覧になれます。ダウンロードもできますのでご利用ください。URL <http://www.chuokai-chiba.or.jp>

千葉県中小企業団体中央会会長

平 栄 三



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、希望あふれる爽やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年6月に会長に就任し半年余りとなりますが、これまでの我が国の経済環境を顧みますと、大企業を中心に緩やかな回復基調をたどり、消費についても雇用・所得環境の改善や原油安等を背景に堅調に推移致しました。一方、海外に目を転じますと、中国をはじめとした新興国経済の減速が鮮明になるほか、パリ同時多発テロの余波により海外経済の下振れリスクが残る状況となっております。また、中小企業を取り巻く環境については、円安等に伴う原材料価格の高騰、人件費の増加に加え、平成29年4月からの消費税率10%へ

の再引き上げとこれに伴う軽減税率の導入、TPP（環太平洋パートナーシップ協定）の大筋合意など、先行きの不透明感を払拭できない状況にあります。

その一方で、面白い話題としては、2020年東京オリンピック・パラリンピックの一部の競技が千葉県で開催することが決定しましたことは県民にとりまして大変喜ばしく思います。国内外から多くの観光客が訪れることが予想されますので、経済界にとりましても大いに期待をしているところで、さて、わが国の構造的な問題である急激な高齢化の進展や本格的な人口減少社会を迎える中で、多くの企業は後継者の人材確保・育成や新たな市場の開拓など取り組まなければならぬ大きな課題が山積しております。

こうした環境の中、中小企業が今後とも地域経済の屋台骨を担い、その原動力としての使命を果たしていくためには、企業の特長に合った、より付加価値の高い製品やサービスを創出する企業に体質転換していくことが求められております。

更には中長期的な戦略をもって連携ネットワークを構築し、お互いの優れた経営資源を有効に組み合わせ、経営革新や新分野進出な

ど新たな展開を図っていくことが肝要であります。

政府においては近年、「ものづくり補助金」や「地域人材確保等支援事業」をはじめとした多様な中小企業支援策を展開しており、これらの施策に対する中小企業の期待は益々高まっております。

本会といたしましても、国や県等が実施する中小企業のニーズに即した支援策を積極的に取り入れ、県内中小企業の創業・起業や組合を通じた組合員企業の経営改善の策定等への支援を強化するための様々な事業を実施して参る所存です。

本会は今年創立60周年という節目の年を迎えました。これを契機に、会員各位が同じ目的に向かって力を一つにして現下の厳しい経済環境を乗り越え、組織を通じた中小企業振興を図る意義を唱えることを目的に創立60周年記念大会を年初めに開催致します。会員の皆様をはじめ多くの関係者の方々のご来場を心よりお待ちしております。

結びに、会員組合の皆様におかれましては、組合組織を中心に一層の団結を強め、この厳しい状況を克服し、さらなるご繁栄を遂げられますよう、心からご祈念申し上げます。



千葉県知事

森田 健作

明けましておめでとうございませす。

千葉県中小企業団体中央会並びに会員企業の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、皆様には、日ごろから本県経済の活性化や地域振興に御理解、御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

県では、昨年10月に「千葉県人口ビジョン」と「千葉県地方創生『総合戦略』」を策定しました。

本県が持つ、豊かな自然環境や魅力的な観光地、優れた社会基盤、ハイレベルでバランスのとれた産業構造など、様々な「ポテンシャル」や「宝」を最大限活用し、県民の

皆様や企業、市町村などオール千葉体制で、地方創生を実現します。2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックでは、幕張メッセにおいて7競技の開催が決定しました。県といたしましても、競技会場や周辺環境整備、本県での開催競技の普及イベントなどによる機運の醸成、キャンプ受入体制の整備や観光地の魅力アップなど、2020年に向けて着実に準備を進めてまいります。

県経済の活性化については、茂原市と袖ヶ浦市にある2つの工業団地の整備や戦略的な企業誘致の推進を図るとともに、「第3次ちば中小企業元気戦略」に基づき、起業・創業や海外展開をはじめ、中小企業への各種支援策の推進や健康・医療、エネルギーなどの成長産業の振興に取り組みます。

県経済を支える社会基盤の整備も重要です。

成田国際空港では、昨年、LCC専用の第3旅客ターミナルビルが供用開始となり、訪日外国人数も過去最高となるなど、今後も更なる機能強化が求められています。国、地元市町及び成田国際空

港株式会社と連携・協力するとともに、空港へのアクセス道路である北千葉道路についても国と共同で整備していきます。

また、東京湾アクアラインと一体となって機能する圏央道については、県内区間の約8割が開通したところであり、残り大栄～横芝間についても、引き続き国の用地取得を最大限支援し、1日も早い圏央道の全線開通に向けて取り組んでまいります。

本年は、県の総合計画「新輝け！ちば元気プラン」実施計画の総仕上げの年です。「くらし満足度日本一」の千葉を目指し、首都圏、そして日本をリードする「日本一の光り輝く千葉県」の実現に向けて、各種施策に取り組んでまいりますので、皆様の御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

結びに、千葉県中小企業団体中央会のみますの御発展と、会員企業の皆様の御活躍をお祈り申し上げます。

全国中小企業団体中央会会長

大村 功作



明けましておめでとうございませす。平成28年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年6月に会長に就任後、初めて迎える新年であります。新会長として半年間を振り返りますと、消費増税後の内需低迷の長期化に加え、中国経済の停滞による外需の減退により、多くの中小・小規模事業者は、昨年も景気回復の実感が得られない厳しい年でした。また、消費税の複数税率制度の導入やTPP（環太平洋パートナーシップ協定）の大筋合意など、中小・小規模事業者を取り巻く事業環境は、急速な変革を迎えることとなりました。

政府は、新たに「新・三本の矢」

を掲げるとともに、サービス業の生産性向上に向けた数値目標を設定するなど、「地方創生」「一億総活躍社会」の実現に向けて様々な政策の推進を図っています。

こうした中、昨年11月20日に沖縄県宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで開催した第67回中小企業団体全国大会では、中小・小規模事業者が連携・組織化を一層推し進め、IT投資や省力化投資を促進し、生産性の向上の担い手と地方創生の牽引役となること等の宣言をいたしました。

明けて平成28年こそは、全国の中小・小規模事業者が「稼ぐ力が付いた」と実感できる年になることを強く期待しています。そのためには、生産性の向上によって利潤の獲得と内需・消費拡大を進め、地域資源や農商工連携の促進、TPPの活用を踏まえた海外展開や観光関連産業間の連携強化など攻めの経営力強化と人材の育成・確保について、組合をはじめ中小・小規模事業者が「群」となって積極的に取り組んでいく必要があります。

まもなく、東日本大震災発生か

ら5年となりますが、被災県の復興はまだ道半ばという状況です。復興の加速化に向け中央会の持つ組織・人的ネットワークをフルに活用して、最大限の支援の継続を行って参ります。

本会は、今年創立60周年を迎えます。多くの先人のご努力によって培ってきた全国中央会の運営に携われることを誇りに、「団結は力、見せよう組合の底力」の具現化に向けて邁進して参ります。

本年が、中小・小規模事業者が持ち前のバイタリティを大いに発揮し、良き1年となりますことをご祈念申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

平成28年元旦





株式会社 商工組合中央金庫
千葉支店長

村田 雅彦

平成28年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

昨年のが国経済を振り返りますと、海外経済の減速が国内に波及し、景気回復は緩慢なものとなりました。中小企業の景況感を弊金庫の「中小企業月次景況観測」で見ますと、景況判断指数は好転・悪化の境目となる50手前での動きが続き、持ち直しに停滞感がみられました。

具体的には、日本銀行による金融緩和の継続や、雇用環境の改善が成長を下支えしましたが、新興国経済の不透明感から輸出の伸び

悩みや国内生産活動の停滞につながりました。また、一部の業種では円安に伴う仕入価格の高止まりや、労働需給の逼迫による人件費負担の増加などもあり、景況感の回復に遅れが生まれました。

このような環境のもと、商工中金は第三次中期経営計画の初年度として、東日本大震災からの復旧・復興に取り組む中小企業の皆さまや、原材料高・エネルギーコスト高の影響により当面の資金繰りに不安を抱える中小企業の皆さまに対し、危機対応業務を中心に、組織をあげてセーフティネット機能の発揮に取り組みでまいりました。そして、こうした取り組みを通じて、地域の雇用維持・経済の安定に貢献できるよう努めてまいりました。

中小企業の皆さまの企業価値向上に関しては、ものづくり補助金の情報提供等、国の設備投資促進のための施策と連携するとともに、地域金融機関と協調しながら、地域経済への波及力が高い中核企業に対する「地域中核企業支援貸付制度」や戦略的な海外展開を行う中小企業に対する「グローバルニッチトップ支援貸付制度」により、リスクマネーを供給してまいりました。

再生支援については、各支援機関との連携を一層強化し、能動的かつ抜本的な再生支援を行う他、業況が改善しているお取引先に対して、金融取引の正常化とその後成長支援に取り組みでまいりました。

商工中金としては、引き続き皆さまからのご相談に対して、懇切、丁寧かつ迅速な対応に努め、セーフティネット機能の発揮に全力を挙げて取り組んでまいります。また、商工中金の強みであるネットワーク機能、総合的な金融機能を結集し、グループ一体となって中小企業と中小企業組合の皆様の成長、再生支援等に全力で取り組みます。こうした取り組みを、地方公共団体、地域の金融機関等の地域の各機関と幅広く連携しつつ、地域経済の活性化に貢献してまいります。

そして、「中小企業の、中小企業による、中小企業のための金融機関」として、これまで以上に皆さまから信頼され、お役に立てるよう、役員一同、全力で努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜わりますようお願い申し上げます。年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶いたします。

テーマ

地域連携による新たな事業展開

坂本龍馬が食べ損ねた「シャモ鍋」で地域を元気に！

企業組合ごめんシャモ研究会

きっかけは「地域愛」。まちを元気にしたい！という思いで産学官の取組みの輪を広げながら、南国市といえばシャモといわれる地域ブランド化と「地産消費」の推進を目指す。

背景と目的

「地域を元気にしたい！」との思いを持った南国市商工会の有志数名が集まり、「歴史のまち」と「野菜の生産地」の二つを組み合わせてまちを元気に、そして子供たちに誇れるものを作れないか、と考えた。そんな折、坂本龍馬の先祖の墓所がある才谷地区のお祭りでは龍馬を偲ぶ料理としてシャモ鍋を振舞っていたという話を聞く機会があり、坂本龍馬が好物のシャモ鍋を食べようとしていたところ、その夜暗殺され食べることができなかつたという歴史的ドラマ性と、鍋料理なら野菜をたくさん使うこ

とから地域が一体となり「シャモ鍋」で街を元気にしよう！という目標を掲げ、有志メンバーで「ごめんシャモ研究会」（シャモ研）を立ち上げた。

事業・活動の内容

「ごめんケンカシャモ」を使った「シャモ鍋」を売り出すよう、様々なイベント等への出張活動を行っている。平成22年、第6回全国鍋合戦に参加し優勝することができた。また、地元でシャモ鍋を食べられるように南国市内の飲食店に協力いただきシャモ鍋を提供する取組み「ごめんシャモ鍋社中」の結成や県内外のイベント等へ積極的に参加してPRすることで、徐々に知名度の向上を図ることができた。そのような活動が認められて高知県産業振興計画の地域アクシヨンプランの一つに位置付けられ、行政や支援機関の方々の協力を得られるようになったため、こ

れまでの任意組織を発展させ、さらなる外商活動に取り組みにあたって、企業組合へ法人化することにした。

成果・効果

法人化した後は、産学官の連携を一層強化しつつ、スタッフも拡充し販路拡大に注力、商談会やイベントに参加し、積極的にPRに努めてきた。平成25年は新商品「シャモのすき焼き」でさまざまなコンテストに挑戦。「全国地域活性化からいち2013」最優秀グランプリ、「地場もん国民大賞」銀賞、「土佐の食1グランプリ」優勝と、栄えある賞を受賞した。

また、平成25年度には、経済産業省が選出した「がんばる中小企業・小規模事業者300社」に選ばれ、士気が高まる「シャモ研」。親鳥のミンチなど新素材の開発を進めると共に、シャモ鍋社中のメンバー増強を軸として市外にも積



▲ごめんケンカシャモ



▲シャモ鍋セット

極的に販路を拡大しており、今後も「ますますがんばる企業」として期待されている。

企業組合ごめんシャモ研究会

住所：〒783-0011
高知県南国市後免町2-3-13
設立：平成24年4月
出資金：2,000千円
電話：088-855-7418
URL：<http://www.gomensyamo.com>
組合員：10人
組合専従者：12人
(うち組合員10人、専従職員2人)

このコーナーでは、連携組織の活性化に意欲的に取り組む県内の組合事例等をご紹介します！

事業の概要

補助事業名	平成26年度連携組織活性化研究会		
対象組合等	千葉県測量設計補償協同組合		
	▼組合データ		
	理事長	影山 喜一	住所
	設立	平成4年12月	
組合員	44人	業種	千葉市中央区中央 4-16-1 建設会館ビル6階 土木建築サービス業
テーマ	組合の共同購買事業の活性化について		
担当部署	千葉県中小企業団体中央会 工業連携支援部 (Tel. 043-306-2427)		
専門家	中小企業診断士 清水 透		

背景と目的

平成27年2月9日、千葉県測量設計補償（協）で「組合の共同購買事業の活性化について」をテーマに研修会があり、講師を務めた。その概要を報告する。

事業の活動内容

①共同購買・販売事業は難しい

協同組合が実施する共同経済事業として共同購買はもともと馴染みの深いものである。しかし、うまくいっている組合は意外と少ない。

共同購買の難しさを分かりやすく語った農協の理事長がいる。うまくいかない理由は「組合は単

に手数料を稼いでいるだけで、リスクを取らないし、汗をかかない」からだという。その結果、経営規模を拡大した農家は農協より安く他から仕入れるようになる↓組合の総取扱量は減る↓仕入が高くなる。この悪循環の結果、共同購買は魅力のない事業になっていくという。これは、中小企業の組合においても同じではないだろうか。

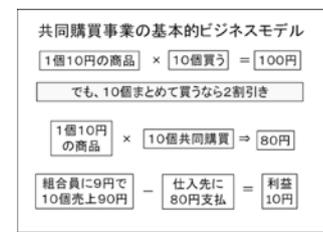
②共同購買事業の基本モデル

共同購買事業の基本的なビジネスモデルを確認しておきたい。下の図のように、一個10円の商品をまとめて10個買うならば、100円

のところを二割引き80円にしてもらえる。組合が一割の手数料を取っても、組合員は9円で仕入れることができ喜ぶ。これが基本的なビジネスモデルである。

しかし、前述の農協の理事長の言葉にあるように、これは組合が汗をかかない机上のモデルである。また、組合員毎の利用高を考慮していないという不合理を抱えている。さらに、そもそも一個10円という価格に誰が決めたのか、これも問題である。売手の希望価格が一個10円で、市場では二割引きの8円が当たり前なら、組合の価格設定そのものが甘いことになる。これでは組合員は利用しない。

ある民間企業が家電小売店を会員にした共同仕入機構を運営している。その会社では「大手量販店の店頭の価格で売って、二割五分の粗利保証」を約束して会員を集めていた。つまり、大手家電量販店の店頭で10万円で売っているテレビなら、7万5千円で会員に売る、というのである。これを入会時に約束し、約束を守るために、



家電メーカーと本気で交渉する。メーカーが「1000台買ってくれるなら安くする」と言ってきたら、1000台のリスクを取るかどうか検討し、決断する。そして、必死で1000台売り切るのである。

事業とは、こうしたものだと思う。組合だから、組合員は事業を利用するものだ、と考えるのは甘えである。

組合の仕入れ担当者は値切る努力をしているだろうか、多数の仕入先を比べているだろうか。そうした努力をしないで、売れなかつたら「買わない組合員が悪い」で片付けていいだろうか。組合の共同購買があまりうまくいっていない理由は、基本的な仕組みが甘いというケースもあるように思う。

③共同購買事業分析

共同購買事業を成功させるために為すべきことは、過去の失敗の分析である。

組合と会社の大きな違いの一つに、ビジネスプランを誰が作るのか、という点がある。会社では、経営計画は取締役会が策定する。

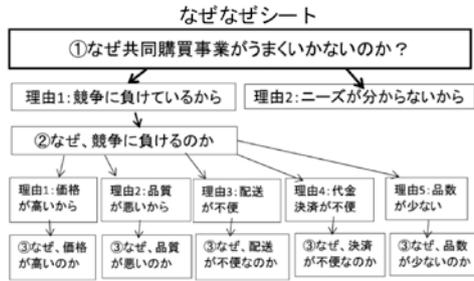
組合の場合は、理事会が計画を作るにしても、事業計画・収支予算は総会承認事項だから、最終的には組合員が作ると解釈できる。

購買事業担当理事、事務局、理事会が計画を立案しても、最終的

には、組合員が決めるのである。しかし、組合員個々は本気で考えていない。組合員は自分が決めているのに、組合の価格より安いところがあれば、迷うことなくそこから買う。決めた組合員自身が買わなければ、誰も買わないから計画は破綻する。無責任な計画は、絵に描いた餅にすぎない。

画餅にしないために失敗の分析が必要になる。

トヨタ式生産方式を確立した大野耐一氏は問題の真因を突き止めるために「なぜを五回繰り返せ」といった。大野氏に学んで、共同購買事業のうまい理由を、くいかない理由を「なぜなぜシート」で考えてみるのも失敗分析の一つの方法である。こうした、見える化のツールを使って考えて行けば「みんな」で考えることができる。組合は対話で運営するものだ。対話を面倒がって多数決で決めるから組合員



が組合を離れていく。なぜなぜシートは組合に対話を作る。

なぜ、共同購買事業がうまくいかないのか、その理由は「競争相手に負けているから」である。その敗ける理由を考えて行くと、図にある五つくらいを思いつく。①価格が高い、②品質が劣る、③多頻度配送にに応じていない、④代金決済の利便性で負けている、⑤品数が少なく選べない、こんなところだろう。次にそれぞれの理由について「なぜ」と考える。「理由1価格が高い」のはなぜかと理由を考えるのである。量がまとまらないから高いのなら、「なぜ量がまとまらないのか」という四つ目のなぜを考え、組合員の大手が利用していないのが理由ならば「なぜ大手は利用しないのか」と五つ目のなぜを考える。その理由が「一律の価格」にあるならば、解決策として、多く買う者を優遇することが必要だ、と気づくはずだ。一律の平等は、公平ではない。これを間違えると共同事業はうまくいかないのである。

こうした、なぜなぜ問答を、他のなぜについても行っていけば、共同購買事業がうまくいかない理由が分かってくる。

④ 成功事例に学ぶために
自分達の共同購買事業がうまく

いかない理由を突き詰めながら、成功事例を学ぶとその学びは生きる。

よく成功事例を教えてください、と言われて紹介するのだが、返ってくるのは、できない理由の説明であることが多い。できない理由など聞きたくない。成功の裏には相当の苦労があるから、最低限、苦労する覚悟をして成功事例と向き合うべきだ。いくつか成功事例を紹介しておく。

お菓子の製造業者の組合が、材料の共同購買をしている。うまくいっている理由は、簡単な加工をするところにある。共同購買は、企業の最重要な「他社との差別化戦略」を「同質」にしてしまう危険をはらんでいる。中小企業が活きるために「差別化戦略」がある。共同購買事業はその差別化のところを同質にしてしまう。「利は元にある」という商売の格言がある。仕入は利益の元なのである。それを同質にするのが共同購買なら、異質性を担保した仕組が必要かもしれない。このお菓子の組合は簡単な「加工」をすることで組合員の同質化を防いでいる。加工の内容は組合員ごとに秘密である。真似されては困るからである。

主要材料の共同購買が難しくければ、付随的な材料に限定するとか、仕入価格の情報開示だけをするとか、

いった方法も検討に値する。仕入価格の情報を開示しただけで3〜5%の仕入価格の引き下げに成功しているグループがある。飲食・ホテルチェーンが組合員になっているのだが、厳しい守秘義務のルールを設けて情報開示していると推測する。他社の仕入価格を知られば、仕入先との交渉を優位に進めることができ、仕入価格の引下げを現実できる。

共同購買事業は、加工するとか、価格情報の開示だけにするとか、いろいろな工夫の余地がある。皆で検討してみるとよいだろう。

⑤ 必要なのは「本気」
共同購買事業に限らず、組合が共同事業を行う上で必要なものは、本気になって取り組む者の存在である。本気の者なくしてうまくいく事業はない。

組合の事業に本気で取り組む人を決めたいので、しっかりと事業計画を作る。まとめれば安くなるのは確かだが、まとめることができるのか、どれだけ安くなるのか、得意先を奪われた業者が妨害してきたらどう対応するか、そうした点も詰めておかなければならない。共同購買は取組みやすい事業だが、決して簡単ではないということを肝に銘じておいてほしい。

(清水 透)

<p>千葉県醤油工業（協） 代表理事 大高 和郎</p>	<p>千葉県石油（協） 理事長 堀江 亮介</p>	<p>関東自動車共済（協） 代表理事 小長谷政幸</p>	<p>船橋青果卸売（協） 理事長 平 栄三</p>	<p>千葉県製麺工業（協） 代表理事 清水 延年</p>
<p>千葉県遊技業（協） 理事長 田中 幸也</p>	<p>千葉県自転車軽自動車商（協） 代表理事 山口 道博</p>	<p>千葉総合卸商業団地（協） 代表理事 石田一太郎</p>	<p>千葉県コンクリート製品（協） 理事長 保美 善和</p>	<p>千葉振興建設業（協） 代表理事 船越 博文</p>
<p>千葉船業（協） 代表理事 田原 安</p>	<p>千葉県生コンクリート工業組合 理事長 鈴木 実</p>	<p>千葉化学工業薬品（協） 代表理事 岡田 隆治</p>	<p>千葉県建設防水工事業（協） 理事長 糠信 雄司</p>	<p>千葉県産業廃棄物処理業（協） 理事長 杉田 昭義</p>
<p>（協）千葉県鉄骨工業会 代表理事 栗原 宏</p>	<p>千葉県セメント卸（協） 代表理事 矢島 一郎</p>	<p>富津市環境清掃（協） 代表理事 斎藤 昇</p>	<p>千葉県測量設計補償（協） 代表理事 影山 喜一</p>	<p>千葉市廃棄物リサイクル事業（協） 代表理事 飯田 俊夫</p>

<p>千葉鉄工業団地 (協) 代表理事</p> <p>熊谷 正喜</p>	<p>千葉市工業センター (協) 代表理事</p> <p>黒木 憲一</p>	<p>野田工業団地 (協) 代表理事</p> <p>飯塚真太郎</p>	<p>千葉青果卸売 (協) 代表理事</p> <p>本山 昭児</p>	<p>千葉トヨペット整備工業 (協) 代表理事</p> <p>勝又 隆一</p>
<p>千葉青果商業 (協) 代表理事</p> <p>上野 宏幸</p>	<p>千葉県貿易 (協) 代表理事</p> <p>越部 圓</p>	<p>野田市中里排水処理 (協) 理事長</p> <p>安達 靖幸</p>	<p>浦安魚市場 (協) 理事長</p> <p>池田 実夫</p>	<p>(協) 千葉設備協会 理事長</p> <p>池田 潔</p>
<p>八千代市管工事 (協) 代表理事</p> <p>石上 久男</p>	<p>(協) シー・ティー・ティー 理事長</p> <p>清水 克己</p>	<p>市原市管工事 (協) 代表理事</p> <p>斎藤 寛</p>	<p>送変電機器千葉 (協) 代表理事</p> <p>菊池 康文</p>	<p>千葉県保険流通 (協) 代表理事</p> <p>森脇 健二</p>
<p>千葉港湾運送事業 (協) 理事長</p> <p>公手 眞</p>	<p>船橋機械金属工業 (協) 代表理事</p> <p>板谷 直正</p>	<p>船橋総合卸商業団地 (協) 代表理事</p> <p>飯ヶ谷岐美夫</p>	<p>船橋総合建設 (協) 代表理事</p> <p>櫻井 敬</p>	<p>千葉学習塾 (協) 代表理事</p> <p>西出 一信</p>

<p>ふなばしインタックス(協) 代表理事 篠原 敬治</p>	<p>松戸ビル管理業(協) 代表理事 関 和秀</p>	<p>野田市再資源化事業(協) 代表理事 西村 久行</p>	<p>柏駅前第一商業(協) 代表理事 寺嶋 憲夫</p>	<p>千葉県学校給食パン・米飯(協) 代表理事 川島 弘士</p>
<p>柏市工業団地(協) 代表理事 藤井 秀美</p>	<p>流山トラック事業(協) 代表理事 伊ヶ谷武雄</p>	<p>流山工業団地(協) 代表理事 高橋 啓治</p>	<p>浦安建設(協) 代表理事 鹿野新一郎</p>	<p>千葉県税理士(協) 代表理事 花嶋 実</p>
<p>野田市商業(協) 代表理事 仲長 孝</p>	<p>浦安市リサイクル資源(協) 代表理事 醍醐 辰雄</p>	<p>印旛食肉センター事業(協) 代表理事 小川 進</p>	<p>臼井ショッピングセンター(協) 代表理事 野口 恭義</p>	<p>四街道工業団地(協) 代表理事 清水 敬陽</p>
<p>(協)酒々井ショッピングセンター 代表理事 細谷 篤</p>	<p>(協)佐原信販 代表理事 小松 裕幸</p>	<p>千葉県木材市場(協) 代表理事 吉岡 實</p>	<p>(協)東金ショッピングセンター 代表理事 中村 秀朗</p>	<p>山武管工事業(協) 代表理事 高橋 洋一</p>

<p>海匠ガス事業 (協) 代表理事 佐藤 衛</p>	<p>長生郡市管工事 (協) 代表理事 小関 正幸</p>	<p>大原中央商店街 (協) 代表理事 芝野 明</p>	<p>千葉県酒造 (協) 代表理事 荘司 文雄</p>	<p>千葉県漬物工業 (協) 代表理事 古宮 真一</p>
<p>(協) システムネット北千葉 代表理事 原 富義</p>	<p>千葉県建設業 (協) 連合会 代表理事 石井 良典</p>	<p>柏市廃棄物処理業 (協業) 代表理事 鈴木 隆</p>	<p>千葉県電機商業組合 代表理事 佐々木 義</p>	<p>千葉県板金工業組合 代表理事 森川 文明</p>
<p>習志野市造園工事業 (協) 代表理事 星野 高歩</p>	<p>千葉県鍍金工業組合 代表理事 福井 順子</p>	<p>千葉県中古自動車販売商工組合 代表理事 宮崎 登</p>	<p>(振興) 柏二番街商店会 代表理事 石戸新一郎</p>	<p>柏建設業 (協) 代表理事 山田 邦明</p>
<p>千葉県中部山砂事業 (協) 代表理事 棚倉 英雄</p>	<p>千葉県自動車販売店協会 会長 加藤 勇</p>	<p>千葉県官公需適格組合 受注促進協議会 会長 中嶋 敏夫</p>	<p>千葉県異業種交流融合化協議会 会長 長野 史郎</p>	<p>千葉県中小企業団体青年中央会 代表幹事 山口 真延</p>

情報連絡員報告を中心とした
県内の中小企業動向(11月)

製造業

【豆腐製造】

業界動向は大きな変化はありません。組合の事業活動等は、売掛金の回収を重点的に行う。

【酒類製造】

組合の事業活動は、新酒造りの季節に入り、各蔵とも繁忙期に突入。

【製材】

10月の南洋材入港1隻、ロシア材・米材入船なし。在庫は減少している。

【印刷】

景況の変化について、11月の県内組合員受注売上は、10月とほぼ同様に推移した模様です。街かど景況感調査に於いても一般市民や中小零細業者が感じている景況感は悪化し続けています。デフレ・円安基調が継続する中、消費者物価の上昇・保険金の負担増・公的助成金の減額等で基調として消費は振るわないようです。冬季賞与の支給金額が増額されてマインドが好転すれば、多少景況感も好転すると思われまます。

【鉄工】

組合員各社の動向は、大き

な変動がなく横ばい推移の状況が続いている。

【機械部品製造】

景況の変化は、特に大きな変化は見られないが、業種により年末に向けて受注が増えているようである。

【機械部品製造】

景況の変化は、既存品は引き続き低調かつ低調が続く。業界動向は、開発・特注・特急等のニーズは高まる。医療ニーズはあるが、売上高には大きく寄与しない。

【金属製品製造】

景況の変化は、停滞感が増している。生産台数に減速がみられる。

【採石】

10月出荷分はわずかで大幅の落ち込みとなっている。現在、後年度事業の設計や契約が成されているものの、石材の搬出は1月以降になる見込み。

【土砂採取】

前月から大きな変化はなく、一般的に低調であり引き続き、事業者の経営環境は厳しい状況にある。

【非製造業】

【総合卸売】

【紙類卸】

トイレットペー

パー、ティッシュ等受注量は前年並みであるが、納期が1週間程度早くなっている。【漬物卸】夏場・秋口の葉野菜の高騰が治まってきており、価格も正常化の傾向。

【食肉卸売】

牛枝肉相場が全面高になっており(前年同月比20%前後)肉牛生産農家にとっては良い状況で推移している。

【建築材料卸売】

景況の変化について、今年度下期も前年割れ決定的となった。千葉県内需要は前年比95%維持できるか。全国セメント需要は当初4600万トン予想が4400万トンに200万トン下方修正。国内余剰在庫を輸出に振り向け、生産稼働率維持している。来年度の新規引き合いが激減。来年度の需要も低下すると予想される。

【乾物卸売】

新のりシーズンが11/19宮城県入札を皮切りにスタートした。全国的に海況が悪く、前年より収量が減少。昨シーズンの相場を引きずってしっかりした応札だった。

【電気小売】

景況の変化について、ます

ます景気は悪化している感じがしてならない。家電業界は不況業種に数えられると思われる。売れ筋もなく、新製品もなく買い替えに頼るしかない。

【青果小売】

冬野菜の入荷は例年並みとなり、価格も安定してきた。果物は動きが悪く、収益がとりにくい。

【中古車仕入・販売】

景況の変化はないようです。「人手の確保が難しくなった」という話を聞く機会が増えました。

【小売】

景況の変化は、ファッション関連品は、11月が温かく動きが鈍った感があり、相変わらず厳しい。日用品関連は若干ずつ上向いてきている。食品関係か、客数の伸び悩みが続いている。

【小売・サービス】

景況の変化について、ます消費意欲を感じられない。不急、不要のものは買わない感が強く、どの業種も危機感を持っている。隣接地に出来た食品スーパーにより多少来街者が減ったようにも感じられる。

11月は天候に恵まれ、欠航が2回(前年同月は4回)にとどまり、乗船人数は前年同月比で約11%の伸びとなった。

【遊覧船】

景況の変化は、前月と比べると良い状況ではありませんでしたが、全体的にみると安定した月になったと思います。

【建設】

11月の公共工事落札状況は、前月比・前年同月比とも不調となった。通年で比較しても京葉地区の市庁舎工事関連を除くと前年並みとなっている。執行率を勘案すれば、年度末にむけ一段の増加期待あるものの、前年並みキープが現実的なところか。

【貨物運輸】

景況の変化は、大きく増減せずおちついた物量のようなのである。ドライバー不足は慢性的であるがどうかになっていく感がある。

【輸出】

景況の変化は、11月の売上は前月比、前年同月比とも10月より減少しております。なかなか、アベノミクス効果が表れてきません。

【野田】

景況の変化は、大きく増減せずおちついた物量のようなのである。ドライバー不足は慢性的であるがどうかになっていく感がある。

【輸出】

景況の変化は、11月の売上は前月比、前年同月比とも10月より減少しております。なかなか、アベノミクス効果が表れてきません。

【野田】

景況の変化は、大きく増減せずおちついた物量のようなのである。ドライバー不足は慢性的であるがどうかになっていく感がある。

【野田】

景況の変化は、大きく増減せずおちついた物量のようなのである。ドライバー不足は慢性的であるがどうかになっていく感がある。

中央会の主な事業等活動予定（1月）

平成27年12月9日現在

月日	曜日	内 容	担当部署
■ 中小企業連携組織対策事業			
1/8	金	<u>連携組織活性化研究会</u> 対象：千葉県菓子工業組合	工業連携支援部 ☎ 043・306・2427
1/14	木	<u>組合等新分野開拓支援事業</u> 対象：千葉県自動車車体整備（協）	工業連携支援部
1/15	金	<u>組合等新分野開拓支援事業</u> 対象：千葉県印刷工業組合	工業連携支援部
1/26	火	<u>組合決算講習会（千葉）</u>	工業連携支援部
1/27	水	<u>連携組織活性化研究会</u> 対象：浦安魚市場（協）	商業連携支援部 ☎ 043・306・3284
1/29	金	<u>組合決算講習会（柏）</u>	工業連携支援部
■ 組合等基盤強化事業			
1/18	月	<u>官公需普及促進懇談会</u>	商業連携支援部
■ 団体等運営支援事業			
1/26	火	<u>千葉県中小企業団体事務局責任者協会 役員会・監事会</u>	工業連携支援部
■ その他			
1/22	金	<u>平成27年度第2回正副会長会議</u>	総務部 ☎ 043・306・3281
		<u>平成27年度第2回理事会</u>	総務部
		<u>創立60周年記念大会及び中小企業団体新春交流会</u>	総務部



千葉県中小企業団体中央会

創立60周年記念大会

平成28年 中小企業団体千葉県新春交流会

平成28年 1月22日（金） 15:30～17:30

会場 ホテルニューオータニ幕張 千葉県美浜区ひび野 2-120-3

本会は、創立60周年を迎えることとなりました。本交流会を通じ、中小企業組合活動に多大な功績を挙げられた方々をお祝い申し上げますとともに、新年に対する抱負等をご歓談いただき、会員皆様の相互交流を深めていただくために開催するものです。つきましては、会員皆さまに多数ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

◎お問合せは本会総務部まで（Tel 043-306-3281）

千葉県特定最低賃金改正決定について

千葉労働局

下記産業の事業場で働く労働者に適用される7業種の特定最低賃金が下記のとおり改正されました。

支払賃金を最低賃金と比較する場合、賃金から精皆勤手当、通勤手当、家族手当、時間外勤務手当、休日出勤手当、深夜勤務手当、賞与及び臨時の賃金は除外します。

最低賃金名	改正額(時間額)	発効日	改正前(時間額)	引上げ額
千葉県最低賃金	817円	平成27年10月1日	798円	19円
特定最低賃金	調味料製造業	平成27年12月25日	839円	13円
	鉄鋼業	平成27年12月25日	880円	13円
	はん用機械器具、生産用機械器具製造業	平成27年12月25日	855円	14円
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	平成27年12月25日	859円	13円
	計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具製造業、医療用機械器具・医療用品製造業、光学機械器具・レンズ製造業、時計・同部分品製造業、眼鏡製造業	平成27年12月25日	841円	13円
	各種商品小売業	平成27年12月25日	819円	13円
	自動車(新車)小売業	平成27年12月25日	850円	15円

◎詳細は千葉労働局労働基準部賃金室まで ☎ 043-221-2328